

事業番号

2022 - デジ - 21 - 0001 - 29

令和4年度第2次補正予算行政事業レビューシート				(デジタル庁)			
事業名	マイナンバーカードの普及・利用の推進			担当部局庁	デジタル庁		作成責任者
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和5年度	担当課室	国民向けサービスグループ		参事官 上飯屋 尚
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	デジタル庁設置法第4条第2項第4号			関係する 計画、通知等	デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和4年(2022年)6月7日閣議決定) デジタル田園都市国家構想基本方針(令和4年6月7日閣議決定) 経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議決定)		
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	デジタル社会の早期実現に向けて、安全・安心な「デジタル社会のパスポート」であるマイナンバーカードの普及促進強化及び利便性の向上を更に推進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	民間・行政におけるマイナンバーカードの利活用拡大を図るため、マイナンバーカード利用シーン拡大に向けた調査研究やマイナンバーカードを利用する行政サービスにおける環境整備を行うもの。						
実施方法							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		補正予算					
		令和4年度 第2次補正予算					
		前年度から繰越し					
		翌年度へ繰越し					
		予備費等					
		計	0	0	0	0	
	執行額						
	執行率(%)	-	-	-	-		
	当初予算+補正予算に対する 執行額の割合(%)	-	-	-	-		
令和4年度第2次 補正予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度 第2次補正予算	主な増減理由				
	計	0					

活動内容 (アクティビティ)		当該事業では、 (1)マイナンバーカードの利用事例について、官民における好事例の選定・横展開、課題整理、分析結果を踏まえた対応策の検討・実施、情報発信の改善、新たな利用事例の創出等に係る調査研究を行う。 (2)行政サービスにおけるマイナンバーカードのオンライン認証やマイナンバーカードの空き領域活用に係る環境整備を行う。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
		マイナンバーカード交付率の拡大	マイナンバーカード交付率	活動実績	%	-	-	-			
				当初見込み	%	-	-	-			
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績						
		民間・行政におけるマイナンバーカードの利活用拡大を図るための調査研究・環境整備であるため、定量的な目標の設定が困難。			民間・行政におけるマイナンバーカードの利活用拡大を図るため、マイナンバーカードの利用事例について、官民における好事例選定、課題整理、対応策の検討・実施、情報発信の改善等に係る調査研究を行うとともに、実証実験等も視野に民間におけるマイナンバーカードの利活用に係る好事例の横展開や新たな利用シーンの創出を目指す。また、行政サービスにおけるマイナンバーカードのオンライン認証やマイナンバーカードの空き領域活用に係る環境整備を行うことで、市民カード化構想の実現を目指す。						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
		マイナンバーカードの普及及び利活用シーンの拡大	ほぼすべての国民がマイナンバーカードを保有することを旨とする	実績							
				目標値							
	達成度	%									
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				実績							
				目標値							
	達成度	%									
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度		
			実績								
			目標値								
達成度	%										
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	政策2 情報通信技術等の適正・効率化に関する施策の推進								
		施策	政策2-① 情報システムの整備	政策評価書 URL	-						
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:								
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:								
		該当箇所									

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	デジタル社会を早期に実現する観点から、安全・安心な「デジタル社会のパスポート」であるマイナンバーカードの普及促進強化及び利便性の向上が必須である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	デジタル社会の早期実現に向けて、マイナンバーカードの普及促進強化及び利便性の向上を推進するものであり、国が行うことが必要な事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	デジタル社会を早期に実現する観点から、安全・安心な「デジタル社会のパスポート」であるマイナンバーカードの普及促進強化及び利便性の向上が必須である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	事業番号	事業名	

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

令和元年度			
令和2年度			
令和3年度			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

